

下和泉地区センターニュース みなみコミュニティハウスニュース

《発行》指定管理者 NPO 法人泉南会

《事務局》下和泉地区センター

今月の休館日 第4月曜日9月25日(月)

TEL (805) 0026 FAX (805) 0028

<https://shimoizumi.com/>

♪ 歌声広場 ♪



みんなで楽しく歌いましょう!

ピアノ連弾、体操と発声、みんなで歌う歌唱10曲程度(ピアノ伴奏の童謡や歌曲や歌謡曲、三味線伴奏の民謡)、ソプラノ独唱など約1時間の楽しいプログラムです。

- ◆日 時：9/26(火) 10:30~11:30
- ◆定 員：一般男女25名
- ◆参加費：無料
- ◆持ち物：飲み物
- ◆申込み：9/12(火) 10:00~ 窓口または電話



ハロウィンレッスン

メインメニューはオバケパン、さつまいもとグランベリーのスラダとパンプキンチーズケーキを作ります!

- ◆日 時：10/7(土)
①9:30~12:30 ②13:00~16:00
- ◆定 員：各回 先着15名
- ◆参加費：各回 1,300円
- ◆申込み：9/23(土) 10時から 10/2(月) までに
窓口または電話



第10回 地区センター歌のつと

地区センターで、カラオケをご利用いただいているサークルの方、約60名が日頃の練習の成果を発表します。

自由に観覧できますのでご一緒にお楽しみください。

☆スリッパ、上履きをご持参ください。

日 時：10月29日（日）11：00～15：00 予定

※開場 10：30～

会 場：下和泉地区センター 体育室

観覧自由



下和泉地区センター 805-0026

身体を整える やさしいヨガ 無料体験会

講師の山本裕子先生は20年以上の指導実績があります。身体がかたくても大丈夫、呼吸法で自律神経を整えます。初心者大歓迎のヨガ入門コースです。

性別、年齢は問いません。ご夫婦での参加も大歓迎！

無料体験会にお気軽にお越しください。

- ◆日 時：第1回 9/20（水）10：30～11：30
申し込み締め切り 9/20（水）当日まで
- 第2回 10/4（水）10：30～11：30
申し込み締め切り 10/4（水）当日まで

◆会 場：下和泉地区センター 中会議室

◆講 師：山本裕子先生

◆定 員：各回 10名

◆申込み：下和泉地区センター 805-0026 窓口または電話



☆水分補給用のドリンク、タオル持参、動きやすい服装で！
ヨガマットの貸出しあります。

今月の新着本の貸出し開始日：9月24日（日）～

新着児童書：「まっしろドードー」「パンダのおさじとフライパンダ」「恐竜は今も生きている？」
「りょこうのおばけずかん おみやげじいさん」「かいけつゾロリいきなり王さまになる？」

書籍名	著者名	出版社
墨のゆらめき	三浦しをん	新潮社
夜果つるところ	恩田陸	集英社
アリアドネの声	井上真偽	幻冬舎
図書館のお夜食	原田ひ香	ポプラ社
師匠はつらいよ—藤井聡太のいる日常	杉本昌隆	文藝春秋



実直なホテルマンは奔放な書家と文字に魅せられていく。書下ろし長篇小説！ 都内の老舗ホテル勤務の続力は招待状の宛名書きを新たに引き受けた書家の遠田薫を訪ねたところ、副業の手紙の代筆を手伝うはめに。この代筆は依頼者に代わって手紙の文面を考え、依頼者の筆跡を模写するというものだった。



事故で、救えるはずだった兄を亡くした青年・ハルオは、贖罪の気持ちから災害救助用ドローンを扱うベンチャー企業に就職する。業務の一環で訪れた、障がい者支援都市「WANOKUNI」で、巨大地震に遭遇。ほとんどの人間が避難する中、一人の女性が地下の危険地帯に取り残されてしまう。それは「見えない、聞こえない、話せない」という三つの障がいを抱え、街のアイドル（象徴）として活動する中川博美だった。崩落と浸水で救助隊の進入は不可能。およそ6時間後には安全地帯への経路も断たれてしまう。ハルオは一台のドローンを使って、目も耳も利かない中川をシェルターへ誘導するという前代未聞のミッションに挑む。無音の闇を彷徨う要救助者の女性と、過去に囚われた青年。二人の暗闇に光は射すのか。



次々とタイトルを奪取し、将棋界を席卷する天才・藤井聡太。その師匠である著者が、瞬く間に頂点に立った弟子との交流と、将棋界のちょっとユーモラスな出来事を綴ったエッセイ集。藤井聡太とのエピソード満載！先崎学九段との対談「藤井聡太と羽生善治」も特別収録。



『鈍色幻視行』の登場人物たちの心を捉えて離さない、美しくも惨烈な幻想譚。遊廓「墜月荘」で暮らす「私」には、三人の母がいる。孔雀の声を真似し、日がな鳥籠を眺める産みの母・和江。身の回りのことを教えてくれる育ての母・英子。表情に乏しく、置き物のように帳場に立つ名義上の母・文子。ある時、「私」は館に出入りする男たちの宴会に迷い込む。



東北地方の書店に勤めるものの、うまくいかず、仕事を辞めようかと思っていた樋口乙葉は、SNSで知った、東京の郊外にある「夜の図書館」で働くことになる。そこは普通の図書館と異なり、亡くなった作家の蔵書が集められた、“本の博物館”のような図書館だった。開館時間は夜7時から12時まで、まかないとして“実在の本に登場する料理”が出てくる「夜の図書館」で、本好きの同僚に囲まれながら働き始める乙葉だったが一。

みなみコミュニティハウスからのお知らせ

休館日毎週火曜日・金曜日 TEL805-3339

エコクラフトでハロウィンリースを作ろう!



再生紙を使った「エコ」なクラフトテープのこと。針や糸を使わずにクラフトテープを編むだけで簡単にリースを作ることができます。

←イメージ図

日時 9月30日(土) 13:00~15:30

定員:10名程度 参加費 500円

5才以上(3年生以下は保護者同伴)

★大人の方もぜひ!お申込みお待ちしております★

持ち物:ハサミ・木工用ボンド・うわばき・持ち帰り袋

申込:9月16日(土)AM10時より受付開始

今月の新着本貸出し開始日 9/3 (日) ~

図書サロン 9月の新着図書

☆みなみコミュニティハウス内の小さな図書館ですが、毎月話題の本や、絵本が新着します。

現在は、貸出予約の待ち時間もなく、スムーズに新着本を手にとることができます。

みなさまのご利用をお待ちしています。

☆毎月の新着本は、当月の第一日曜日に配架されます。

	書籍名	著者名	出版社
児童	ねことことり	たてのひろし	世界文化社
	メメントモリ	ヨシタケシンスケ	KADOKAWA
一般書	古事記転生	サム(アライコウヨウ)	サンマーク出版
	この夏の星を見る	辻村深月	KADOKAWA
	わたしはわたしで生きていく	バービー	PHP 研究所